

**MEDIAEDGE®**

# **MEDIAEDGE Live Server Box**

## **クイックスタートガイド**



Copyright (C) 2023 MEDIAEDGE Corporation

# I. LSB を起動する

## I-1. 開梱・接続・LSB の起動

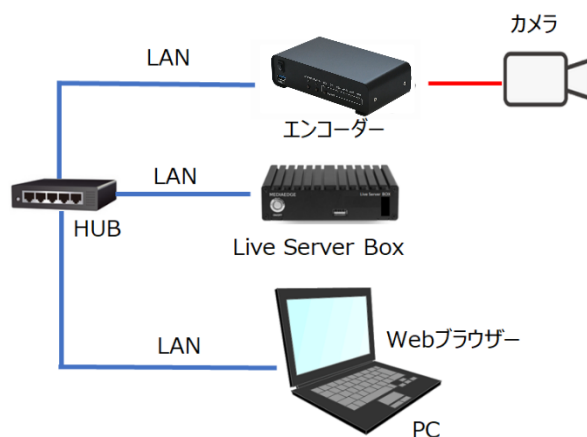
### ■ I-1-1. パッケージ内容の確認

MEDIAEDGE Live Server Box のパッケージを開いたら、次のものが入っているか確認してください。

- MEDIAEDGE Live Server Box 本体× 1
- AC アダプター・電源ケーブル× 1
- VESA マウント金具×1
- M4 x 4mm ネジ×4
- M4 x 8mm ネジ× 4
- 取扱説明書 ×1

### ■ I-1-2. 機器の接続

以下の図を参考に各機器を接続してください。



### ■ I-1-3. 起動の操作

機器が接続できたら、LSB に付属の AC アダプターを電源に接続し、DC 出力コネクタを本体に接続してください。電源に接続されると LSB が起動します。

## II. 配信の作成とエンコーダーの設定

Live Server Box で配信を登録して、エンコーダーの設定を行います。

### II-1. ログイン

#### ■ II-1-1. ログイン

PC の Web ブラウザで Live Server Box の IP アドレス(192.168.1.200)にアクセスします。  
Live Server Box に接続すると、ログイン画面が表示されます。

ログイン画面では、次のユーザー/パスワードを入力してログインします。

ユーザー名 (ID)	root
パスワード	000000

## II-2. 配信の登録

### ■ II-2-1. 管理メニュー

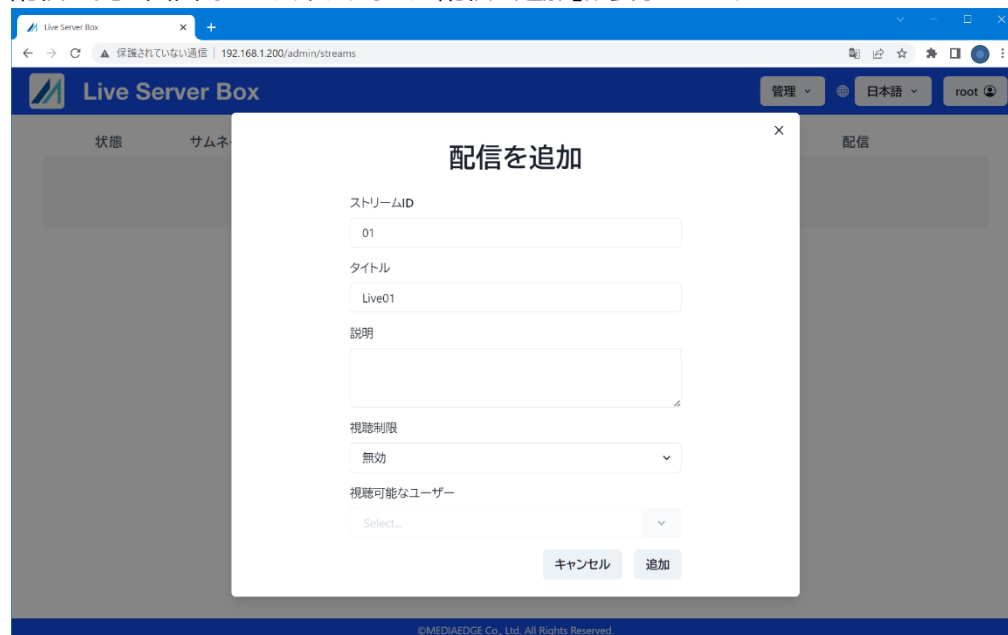
ログインしたら、ナビゲーションバーの [管理] をクリックします。

メニューが出たら、「配信管理」をクリックします。



### ■ 配信を追加する

配信一覧の画面で⊕をクリックすると、「配信を追加」が表示されます。

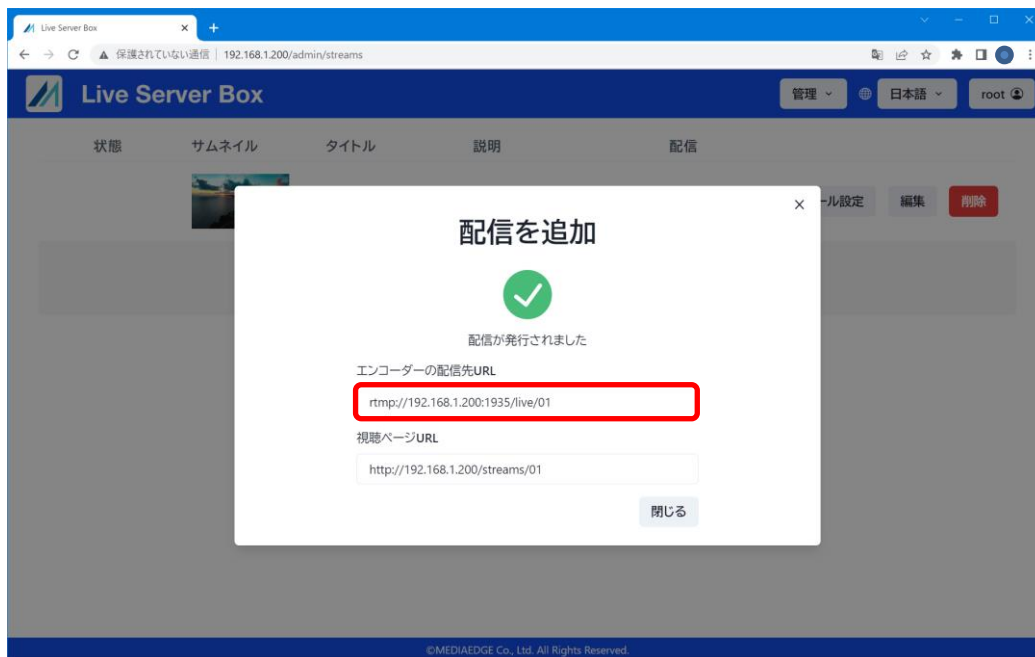


「配信を追加」が表示されたら、以下のように設定します。

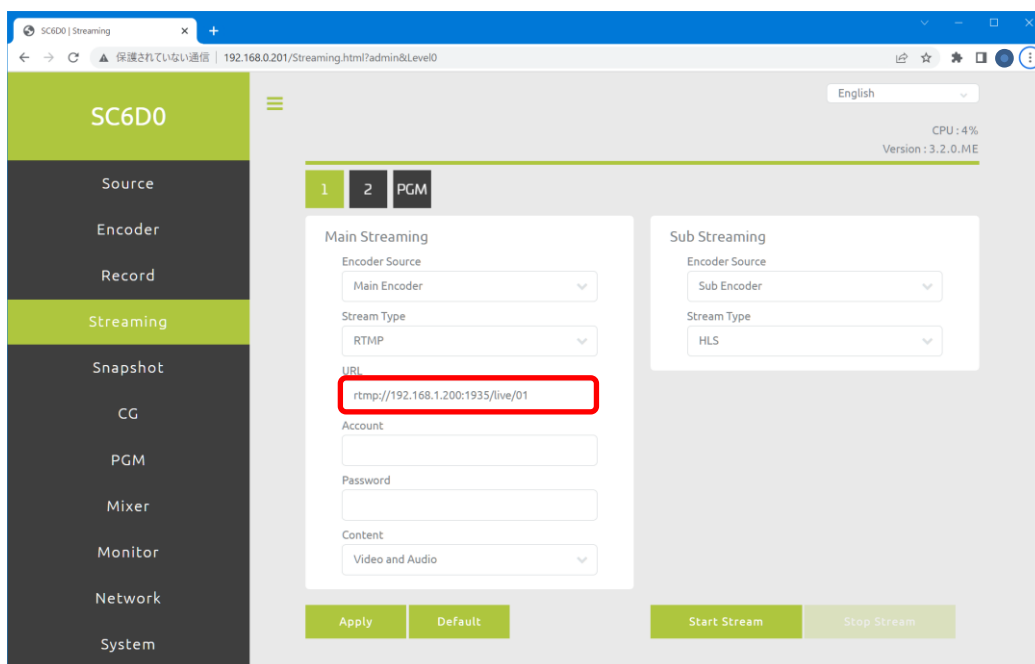
ストリーム ID	01
タイトル	Live01
説明	(なし)
視聴制限	無効
視聴可能なユーザー	(なし)

設定できたら、[追加] ボタンを押します。

確認のダイアログに「エンコーダーの配信先 URL」が表示されるので、マウスで範囲選択します。  
次にマウスの右クリックメニューで「コピー」を選択するか、[Ctrl]+[C]キーを押して表示されている URL をコピーしてください。



次に、エンコーダーの配信設定を開きます。  
エンコーダーの配信先にマウスの右クリックメニューで「ペースト」するか、[Ctrl]+[V]キーを押して先の操作でコピーした URL を貼り付けます。



貼り付けたら、[Apply] ボタンを押してエンコーダーの設定を適用してください。

エンコーダーに配信先の設定を行ったら、LSB の「配信を追加」で [閉じる] ボタンを押してください。  
配信の一覧に作成した配信が登録されます。



配信が登録されたら、エンコーダーの配信を開始します。

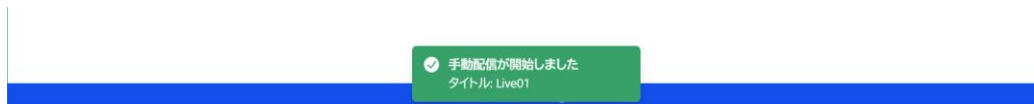
配信の一覧で、「配信」の列にあるスライドスイッチをクリックします。



「配信の手動切り替え」のダイアログが表示されたら、[はい] を押します。

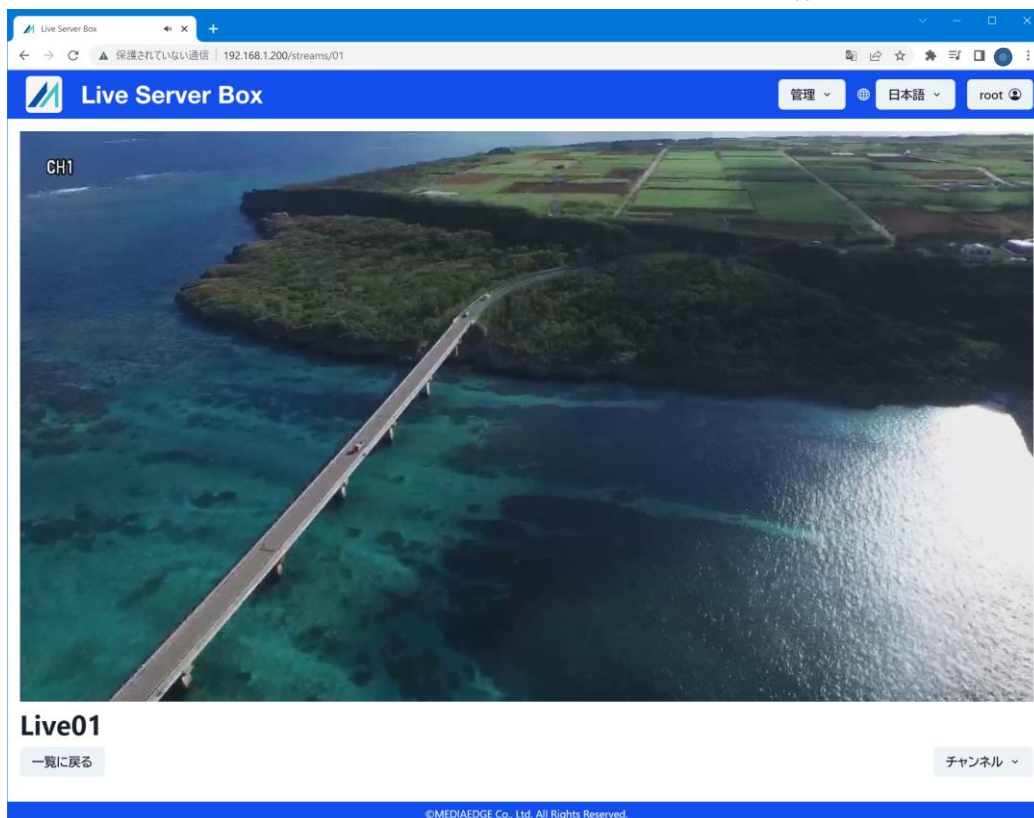


画面の下に「手動配信が開始しました」というメッセージが表示されたら、配信が視聴できる(公開)状態になりました。



そのままサムネイルをクリックします。

再生画面が表示されて、エンコーダーに入力された映像が表示されたら、配信は成功です。



# MEDIAEDGE®

MEDIAEDGE Live Server Box

取扱説明書

2023.05 Ver.1.0

Copyright © 2023 MEDIAEDGE Corporation

All rights reserved.

## メディアエッジ株式会社

〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14 23F

TEL:078-265-1551

[www.mediaedge.co.jp](http://www.mediaedge.co.jp)